

※情報共有メールは、プラチナサポートの特典となっております。プラチナサポート加盟店以外への共有、流用等は禁止されております。

※配信当時の内容のため、現状の内容と異なる場合もございます。予めご了承ください。

プラチナサポート情報共有メール

No.	645	配信日	2025/12/25	ジャンル	業界情報
テーマ	2025 年の業界ニュース⑧ 世界のオークションについて				

「おたからやオークション」を数年前から実施していますが、高額な落札結果など、順調に数字を伸ばしています。一方、世界のオークション市場では 1 億円を超える高額落札も相次ぎ、大きな話題となりました。今回は、ブランド・宝飾・時計の分野から、特に注目された 3 つの事例をご紹介します。

① エルメス「初代バーキン」プロトタイプ:落札価格 約 14.7 億円

2025 年、サザビーズ・パリにおいて、ジェーン・バーキン本人が実際に使用していた「初代バーキン(プロトタイプ)」が出品されました。市販モデルではなく、バーキン誕生の原点となったプロトタイプであり、本人使用という明確な来歴を持つ、唯一無二の存在でした。ブランド力に加え、「歴史」「人物」「ストーリー」が評価された結果といえます。

② ブルーダイヤモンド(Fancy Vivid Blue・9.51ct):落札価格 約 39 億円

2025 年の国際オークションにて、「9.51 カラットのブルーダイヤモンド」が高額で落札されました。カラーダイヤモンドの中でも最上位評価である「Fancy Vivid Blue」は、天然での産出量が極めて少なく、宝石市場において別格の評価を受ける存在です。サイズ・色・品質のすべてが揃ったことで、記録的な価格となりました。

③ ロレックス「ポール・ニューマン」デイトナ 落札価格:Ref.6263 約 1.1 億円/Ref.6241 約 1.3 億円

2025 年、サザビーズ・ニューヨークでは、ロレックス「ポール・ニューマン」デイトナが複数本、1 億円を超える価格で落札されました。ヴィンテージ市場でも特に人気の高いポール・ニューマン文字盤で入札が集中し、オリジナル性の高さが評価され、サザビーズでの 1 億円超取引として報じられています。※高値理由は、コンディションに加え、インダイヤルが“トロピカル”に変化したブラウンであった点などが挙げられます。

■ 高額落札に共通するポイント

今回ご紹介した 3 つの事例に共通しているのは、圧倒的な希少性、明確な来歴・ストーリー、そして世界市場での強い需要です。これらが重なったとき、価格は想像を超える水準に達するという点が改めて示されました。

■ おたからやオークションについて

なお、おたからやオークションにおいても、すでに 2,000 万円を超える高額落札が複数生まれています。世界のオークション市場の動向を踏まえると、今後さらに価値の高い商品が集まれば、近い将来「1 億円を超える落札」が生まれる可能性も十分に考えられます。



今後も、世界の相場やオークション動向を意識しながら、価値ある商品を見逃さない買取を行っていきましょう。

ご不明点があれば、本部までお気軽にお問い合わせください。